

長寿命化改良で劣化を改善し、安全・安心な教育環境を確保 (愛知県豊橋市)

事業者：愛知県豊橋市

I-1 大規模な浸水、土砂災害、地震・津波等による被害の防止・最小化



I-2 救助・救急、医療活動などの災害対応力の確保

対策名： No.21 学校施設等の耐震性及び劣化状況に関する緊急対策

事業名： 豊橋市立小学校校舎長寿命化改良事業

- ポイント**
- 校舎の構造体の劣化対策により安全性を確保
 - 外壁の剥落防止工事や屋上の防水工事等もあわせて実施
- ⇒ 校舎の長寿命化により児童や教職員にとって安全・安心な教育環境を確保

地域の概要・課題

対策を行った校舎は、昭和40年代から50年代に建設されたものであり、これまで部分的な修繕を行ってききましたが、外壁の剥落や雨漏り等が頻発するなど、施設の外部・内部・設備を含めて広範囲にわたる老朽化が進行し、部分的な修繕により対処することが年々困難となっていました。

事業の概要

校舎の構造体の劣化対策等とあわせて、外壁の剥落防止工事や屋上の防水工事、トイレ改修等を実施しました。

長寿命化工事とは、改築と比較してコストや工期を縮減しつつ、効率的に改築と同等の教育環境を確保することのできる老朽化対策の手法です。

【見込まれる効果】

建物の構造体の劣化対策を行い、建物の耐久性を高めたことにより、倒壊を防ぐことができます。

あわせて外壁の改修工事をしたことで、大規模な地震が発生した場合に剥離や落下事故を防ぐことができます。

これらにより、児童や教職員にとって安全・安心な教育環境を確保することが可能となります。

I-3 避難行動に必要な情報等の確保